



会津・阿賀野川流域シンポジウム 「森を活かした地域づくり」

主催：会津流域林業活性化センター

後援：福島県、(社)福島県林業協会、福島県森林組合連合会、新潟県森林組合連合会、福島民報社、福島民友新聞社、新潟日報社

講演 1 「森を活かした地域づくり」



講師 内山 節 氏

〈哲学者・立教大学大学院21世紀社会デザイン研究科教授・NPO法人森づくりフォーラム代表理事〉

1970年頃から、東京と群馬県の山村、上野村との二重生活をしている。主な著書は、『山里の釣りから』『自然と人間の哲学』『森林社会学宣言』『山里紀行』『やませみの鳴く谷』『森にかよう道』『森の旅』『ローカルな思想を創る』『里』という思想『日本人はなぜキツネにだまされなくなったのか』『共同体の基礎理論』『自然の奥の神々』など著書多数。近刊に「文明の災禍」新潮新書9月15日刊

平成 23年 9/20(火)
13:00~16:30
(流域別活動事例13:05~13:50)
講演1・2 14:00~16:30

会場：喜多方プラザ文化ホール・小ホール
定員：300名(無料)
※事前にお申込みください

講演 2

「放射能の森への影響」

講師 高橋 正道 氏 (予定)

〈独立行政法人 森林総合研究所 研究企画科長〉

研究所は、先導的研究機関となることを目指し、本年度から森林の多面的な機能の発揮、地域資源創造型産業の再生、マテリアル・エネルギーのカスケード利用による低炭素社会への貢献を掲げて、科学技術に裏付けられた課題解決型のイノベーションを進めている。



流域別活動事例

下流 「森の地産地生・新津」
～木質バイオマス利用～

岩城 和男 氏
(株)アーク専務取締役

中流 「森の地産地生・五頭山」
～森の手入れと森ハウスづくり～

香田 和夫 氏
(NPO法人ウッディ阿賀の会)

上流 「桐の里づくり・奥会津」
～桐による町の再生と伝統文化の継承～

齋藤 茂樹 氏
(前三島町町長・
前会津流域林業活性化センター理事長)

申込み・問合せ先 会津流域林業活性化センター

TEL & FAX: 0241-21-8115 E-mail: arrkc@violin.ocn.ne.jp

※事前申込みは9月10日までにメールかFAXでお願いします。

<http://www4.ocn.ne.jp/~arinrin/>

参加申込書	氏名			市町村名			所属		
	住所								
	TEL			FAX			E-mail		